

EALGA

JEITA共通クライアントソフト ご紹介

JEITA
ECCENTER

— 目 次 —

1. 背景
2. 役割と位置付け
3. 利用形態
4. 機能
5. 提供方法

1. 背景

- **インターネット**を活用した安全・確実なEDIデータの送受信
- **価格・技術**への対応
 - ebXMLサーバの導入・運用のコスト負担軽減
 - 導入が簡単で使い勝手の良いソフトウェア
 - 業務処理とのデータ連携を簡単なインタフェースで実現
- **標準**への対応
 - どこにでも(各企業、ASPなど)接続可能な標準仕様
 - 添付ファイル付きEDIデータの送受信
- **グローバル**対応
 - グローバルに展開できる仕様

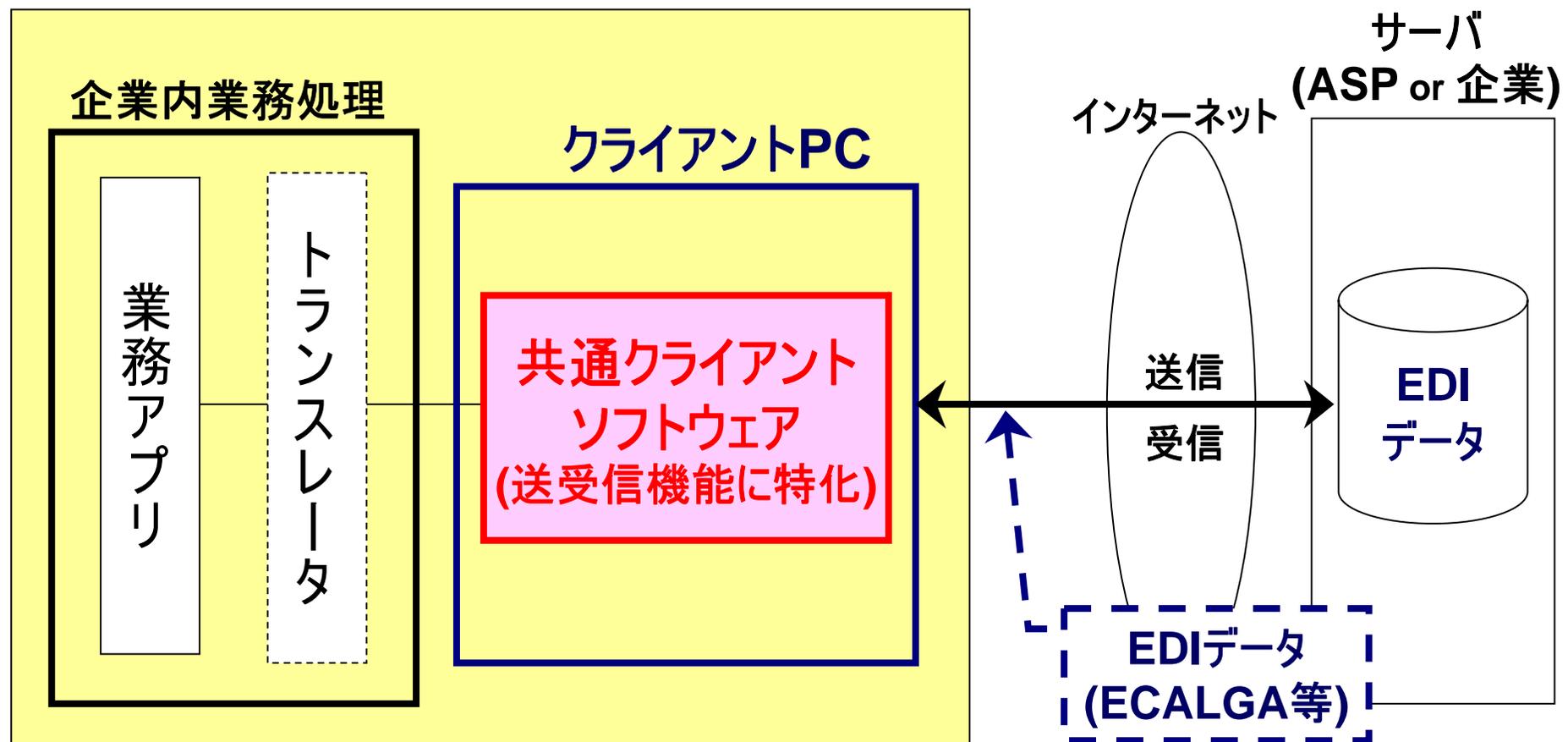
ECALAGA普及に向けて

インターネットを介したEDIデータの送受信を
安価にかつ容易に実現する標準ソフトウェアの提供

2. 役割と位置付け

インターネットを介したEDIデータの送受信を安価にかつ容易に実現する標準ソフトウェア

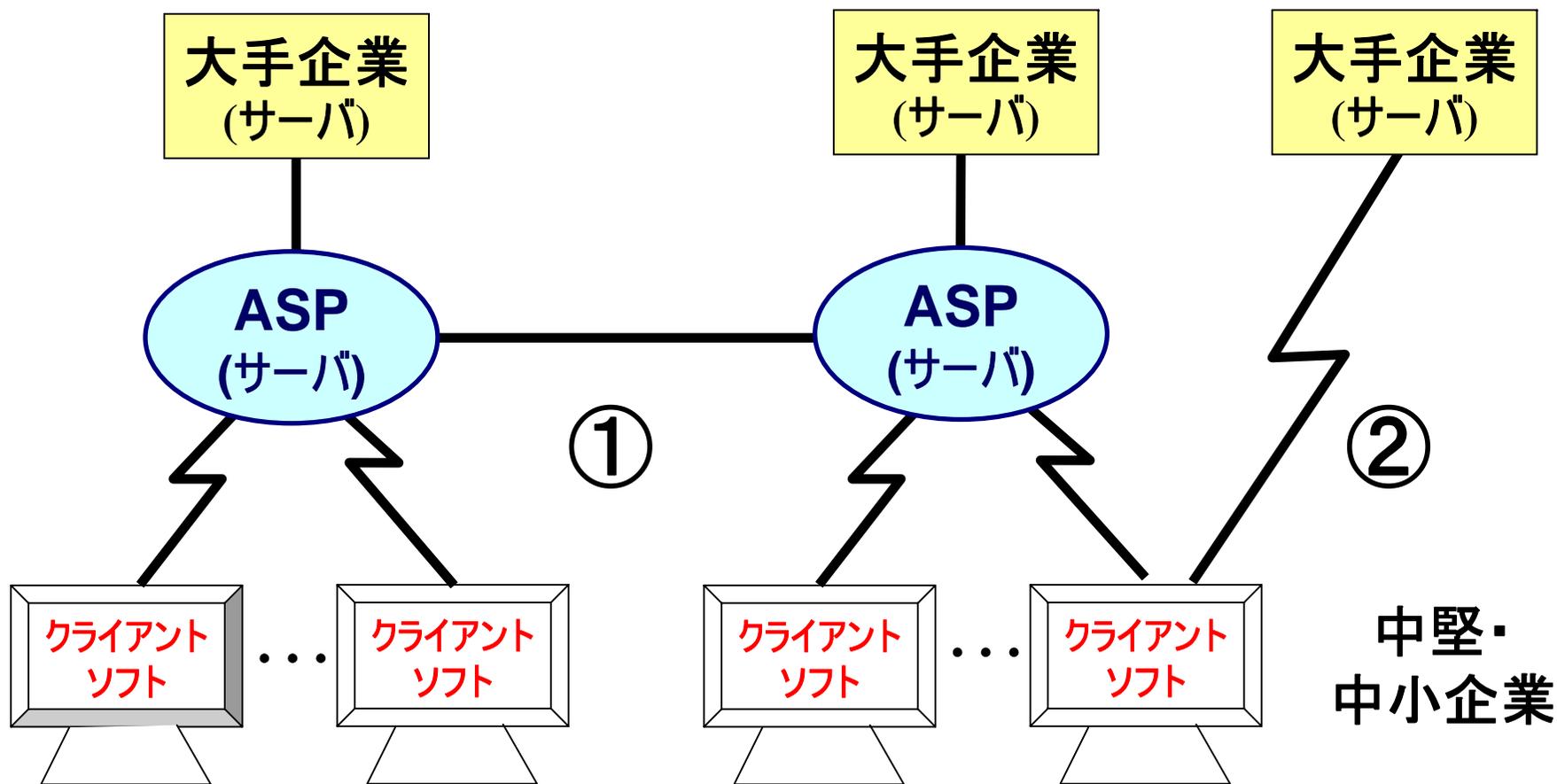
クライアント導入企業



3. 利用形態

(1) 接続モデル

- ① 標準的な接続モデル → ASP経由の企業間接続
- ② 企業直結モデル

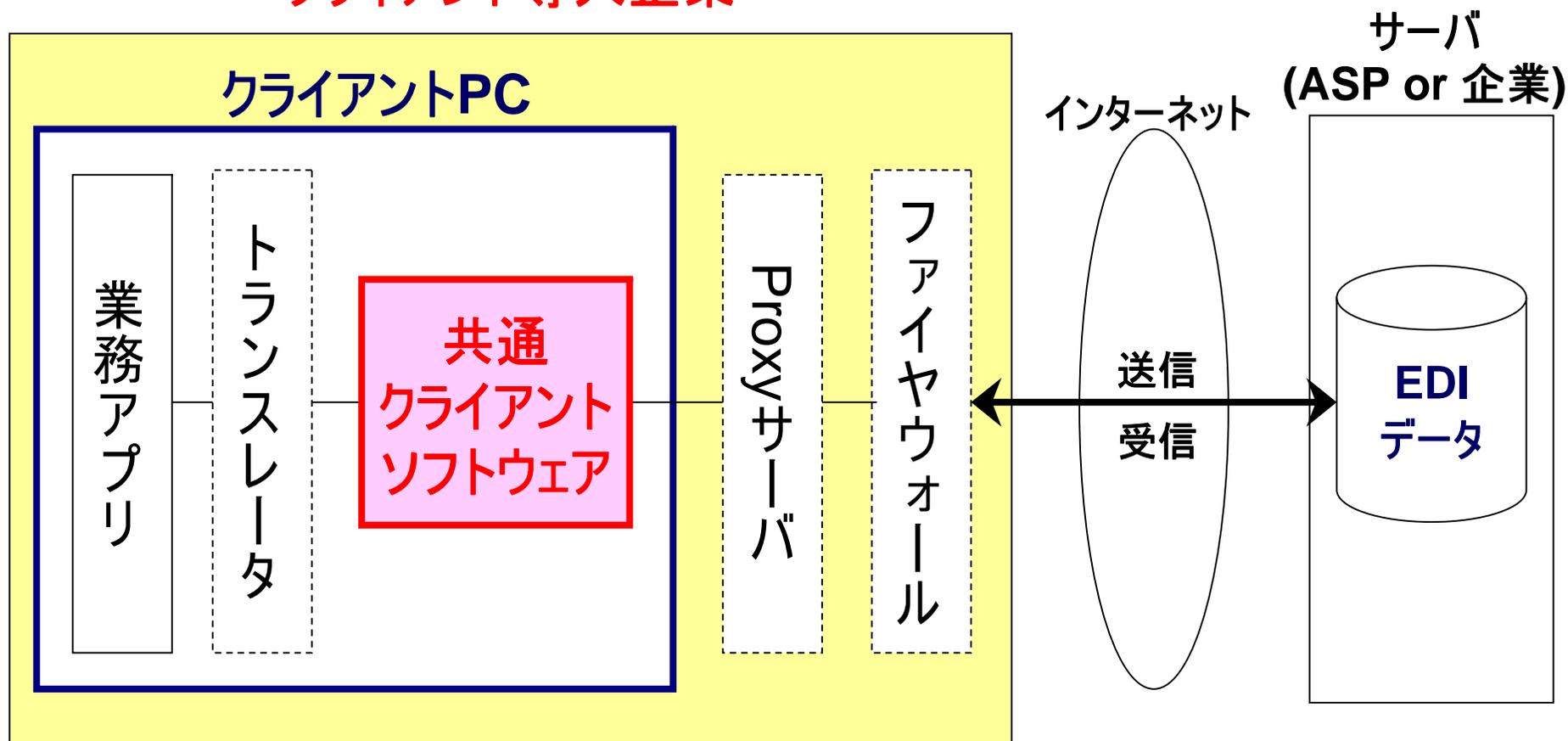


3. 利用形態

(2) クライアントの配置例

- 最小構成：クライアントPCをインターネットに接続するのみの配置

クライアント導入企業



3. 利用形態

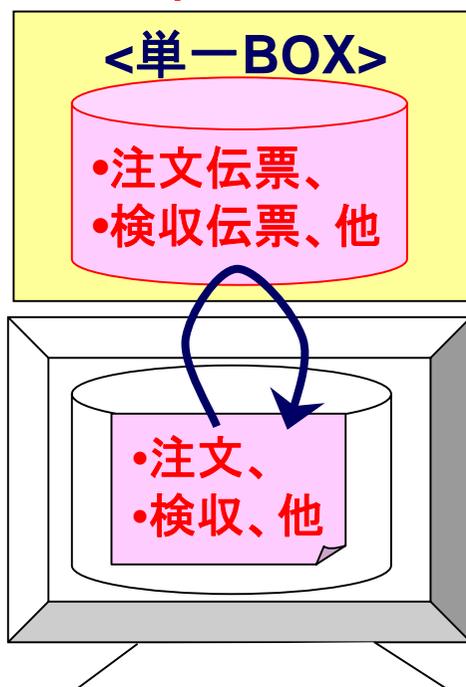
(3) 送受信形態

- 送信：サーバ指定BOXへのEDIデータ送信
- 受信：サーバ指定BOXからのEDIデータ受信

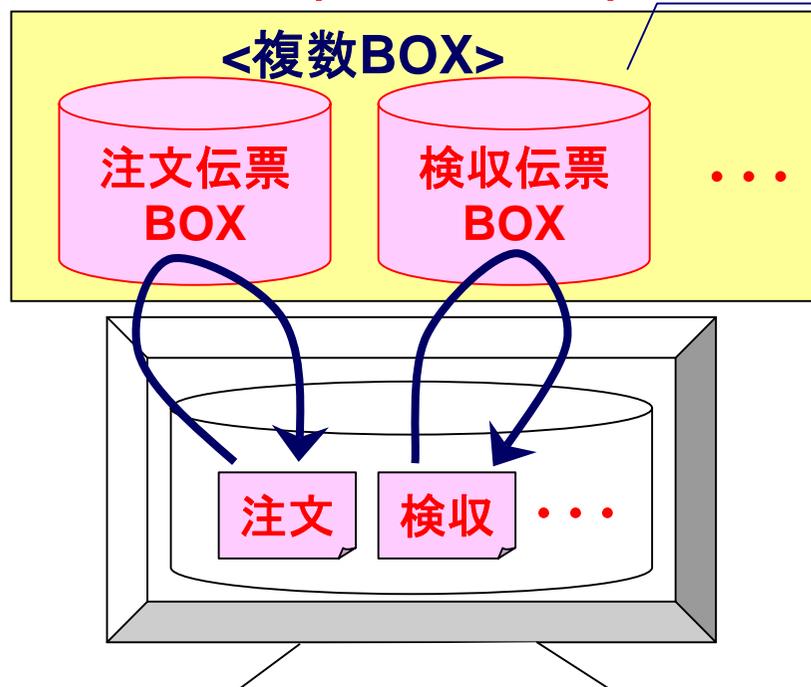
[BOXの利用イメージ]

- BOX：クライアントとサーバとの間のEDIデータ送受信の単位

サーバ (ASP or 企業)



サーバ (ASP or 企業)

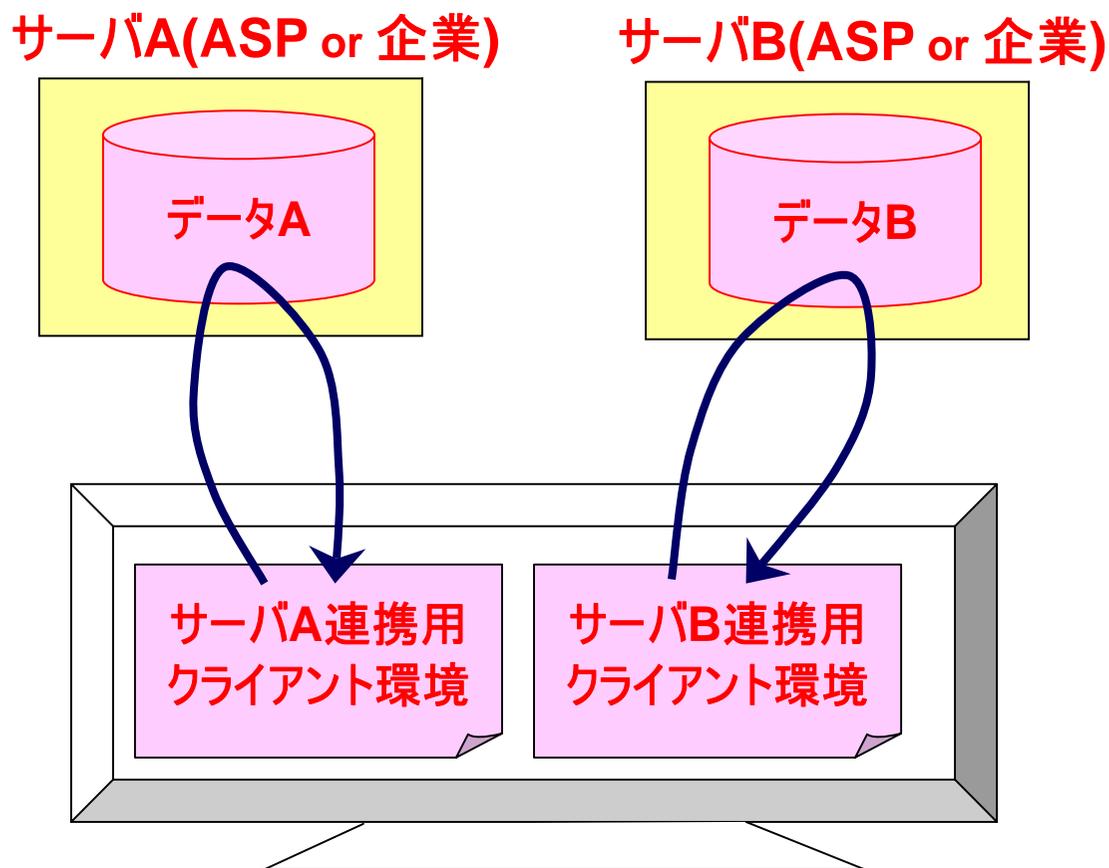


BOX活用例
- 情報区分に
より分割

3. 利用形態

(4) 複数接続先の運用形態

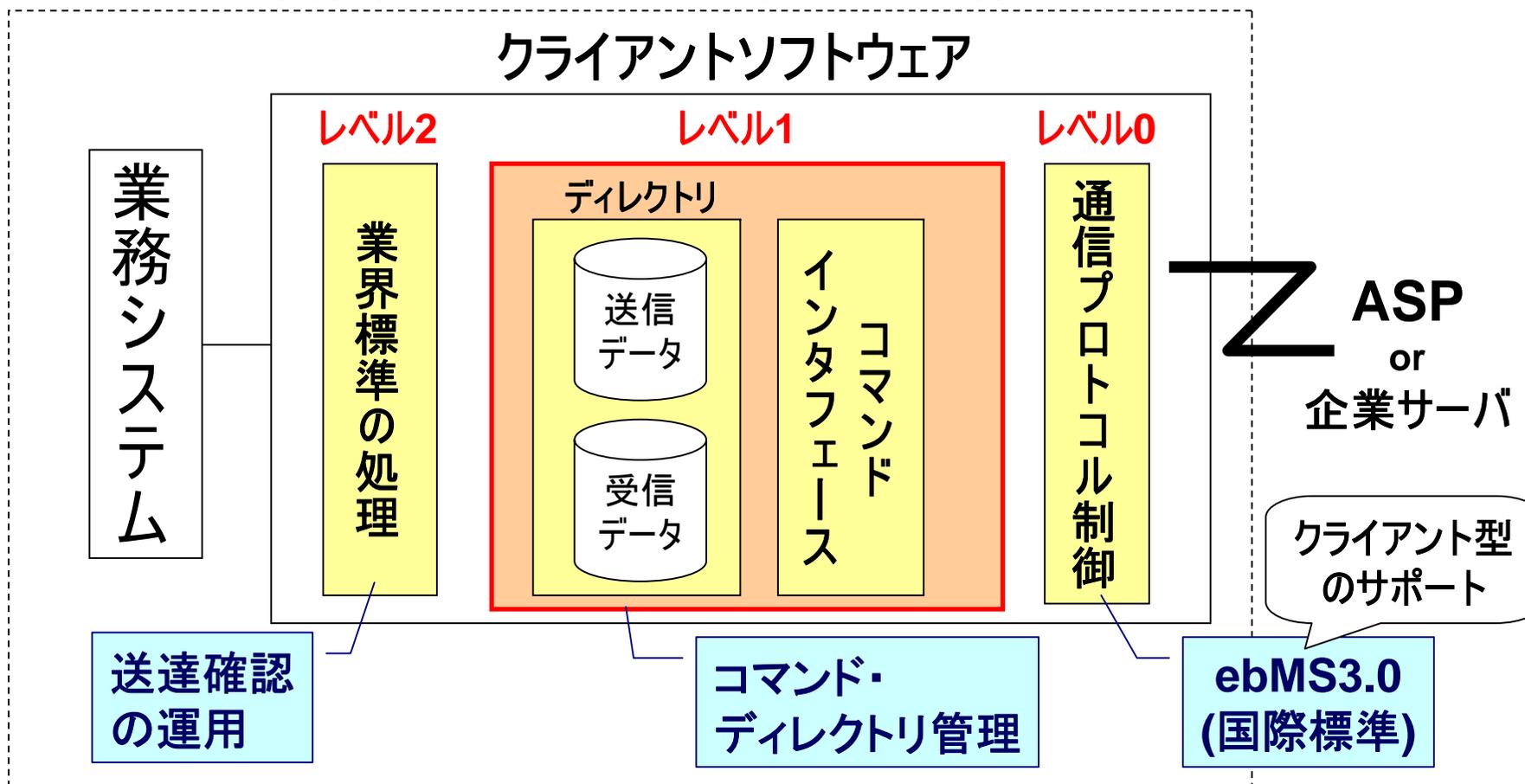
- クライアントとしての接続先は1つ
- 環境を分けることにより複数接続先に対応



4. 機能

(1) ソフトウェアの構造 (3レイヤ構造)

- レベル0 : 通信プロトコル制御
- レベル1 : 送受信コマンドインターフェース
- レベル2 : 業界標準ビジネスプロセス管理 / 運用制御



4. 機能

(2) 送受信コマンド

① 送信コマンド

指定された送信用ディレクトリからEDIデータを抽出し、接続先へ送信する。

② 受信コマンド

指定された接続先ボックスからEDIデータを受信し、受信用ディレクトリに格納する。

[コマンド形式]

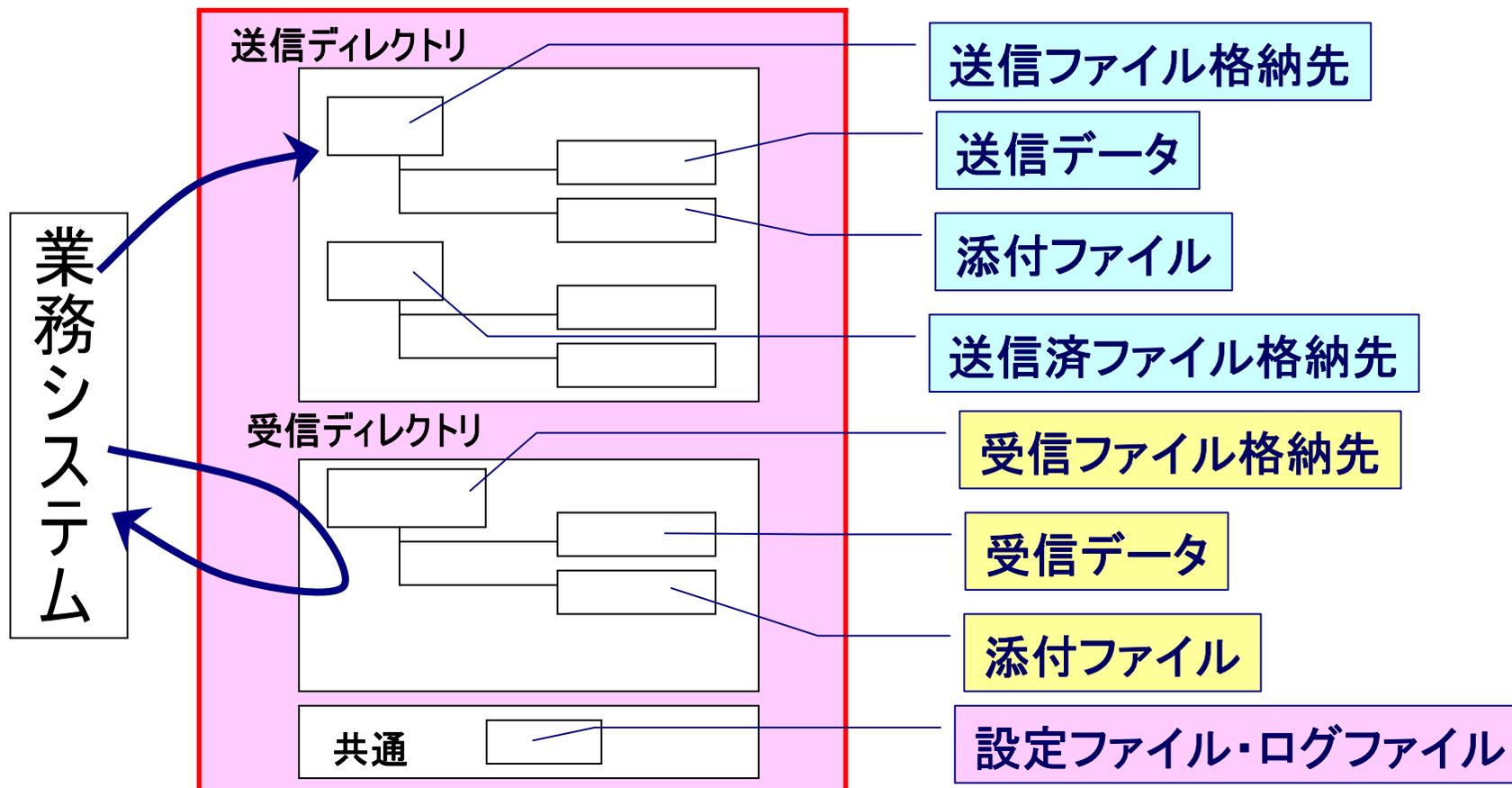
`ediclient -mode=MODE -initfile=PATH名 -datadir=DIR名 -boxid=BOX ID`

| | |
|------------------------|----------------------------|
| <code>-mode</code> | : 送信時は“send”、受信時は“receive” |
| <code>-initfile</code> | : 設定ファイルパス |
| <code>-datadir</code> | : 送信または受信用ディレクトリ |
| <code>-boxid</code> | : 送信または受信ボックスID |

4. 機能

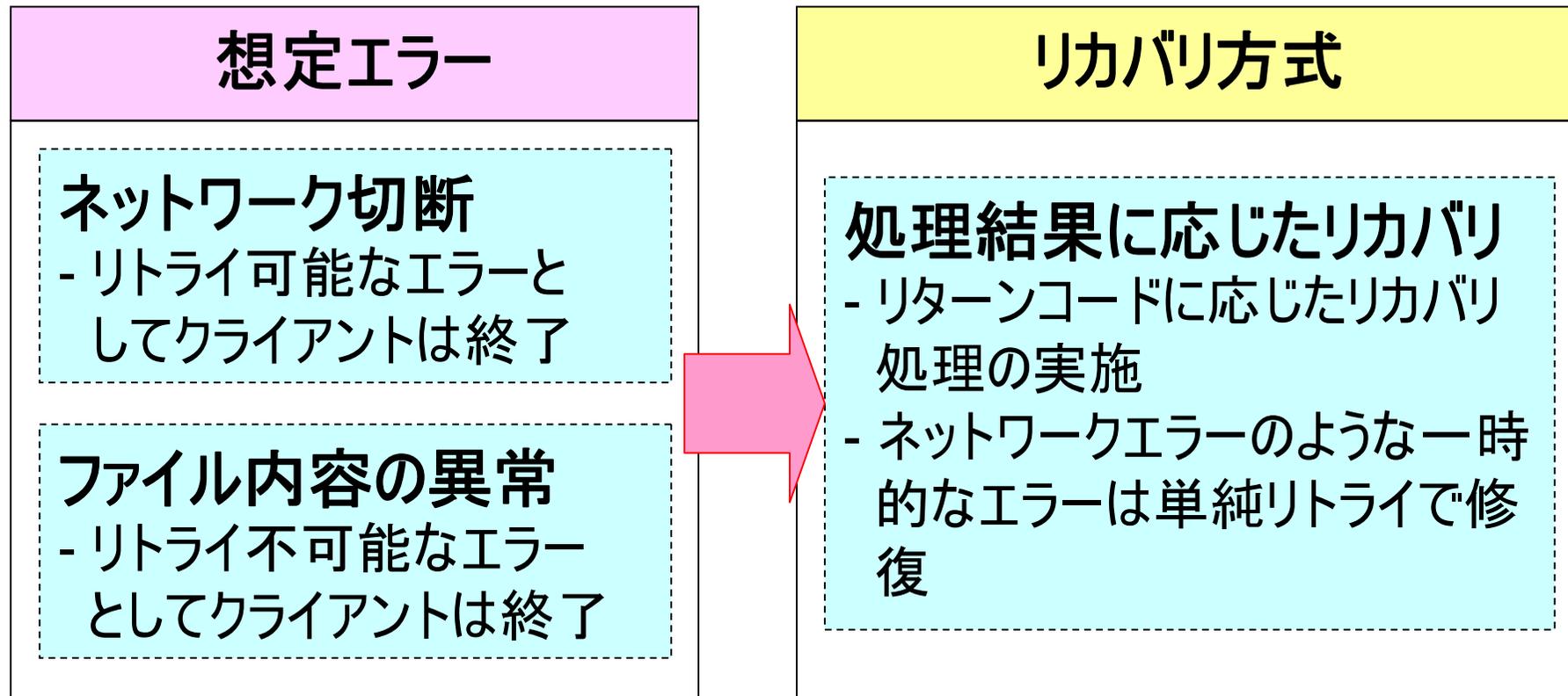
(3) 送受信ディレクトリ

- 送受信データを格納するためのディレクトリ
 - 送信ディレクトリ：クライアントから送信するデータを置くディレクトリ
 - 受信ディレクトリ：受信が正常に行われたデータを置くディレクトリ



4. 機能

(4) エラーおよびリカバリ



4. 機能

(5) 安全性・信頼性の確保

① 認証方式

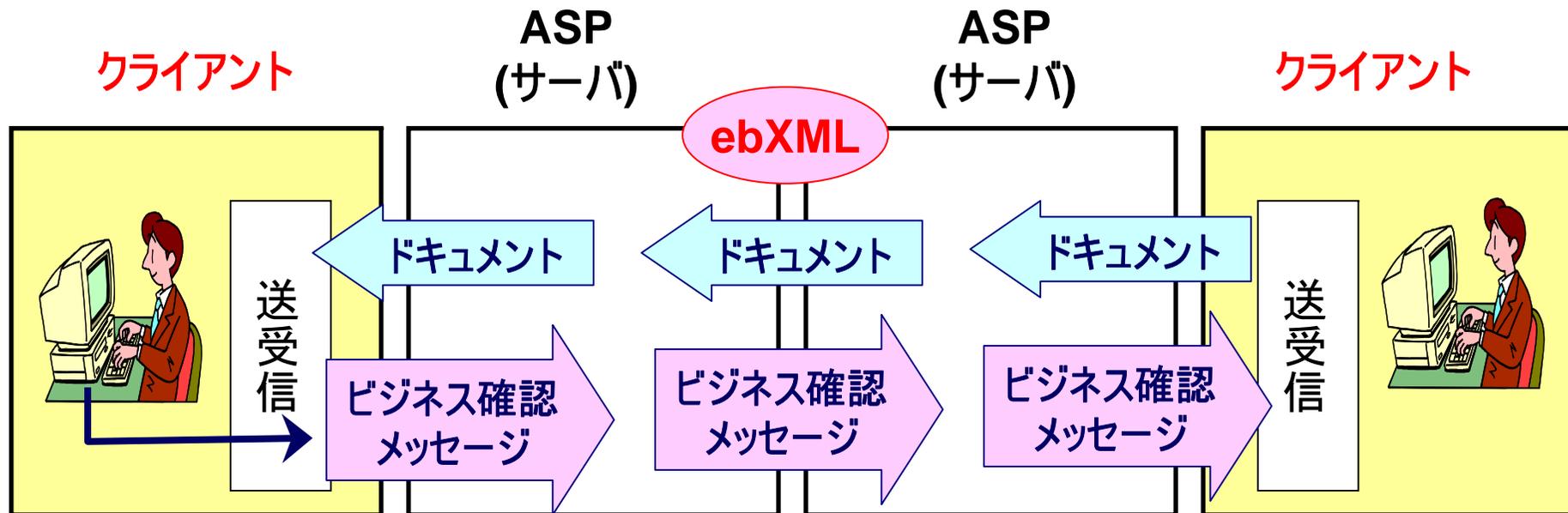
国際標準(WSSecurity)によるID・パスワード認証

② 暗号化

SSLを採用

③ ドキュメント(EDIデータ)の送達確認

業務システム等にドキュメントが渡った時点で確認メッセージを返信



5. 提供方法

- 共通クライアントソフトウェアの提供方法
 - JEITA ECセンターで開発し、**無償配布**
(2006年3月提供予定)
→ オープンソースとしての公開も検討中
 - 利用企業がJEITA ECセンターから直接入手
- 配布条件
 - CII統一企業コードを取得している企業
 - 本ソフトウェアの営利目的でのコピー配布禁止

注) 詳細な提供・配付条件については提供時に明確化する